2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月４日

上 場 会 社 名	サンメッセ株式会社	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	7883	URL	https://www.sunmesse.co.jp
代　　表　　者 （役職名）	代表取締役社長社長執行役員	（氏名）	田中　信康
問合せ先責任者 （役職名）	取締役常務執行役員管理本部長兼総務部長	（氏名）	由良　直之　　TEL　0584-81-9111
半期報告書提出予定日	2026年11月13日	配当支払開始予定日	2026年12月11日

決算補足説明資料作成の有無　　：無
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	8,335	1.8	163	91.2	281	40.3	169	32.9
2026年３月期中間期	8,185	1.8	85	40.2	200	16.8	127	17.9

（注）包括利益　2027年３月期中間期　4,088百万円（ 249.1%）　2026年３月期中間期　1,170百万円（　—%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	10.89	—
2026年３月期中間期	8.22	—

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	28,061	18,226	64.6
2026年３月期	22,583	14,188	62.4

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　18,114百万円　　2026年３月期　14,086百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	—	4.00	—	5.00	9.00
2027年３月期	—	5.00			
2027年３月期(予想)			—	5.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,316	1.1	236	△27.3	437	△19.4	263	△42.8	16.94

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　：　無

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	17,825,050株	2026年３月期	17,825,050株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	2,219,242株	2026年３月期	2,292,342株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	15,557,922株	2026年３月期中間期	15,517,174株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「１．経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 ……10
（継続企業の前提に関する注記） ……10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……10
（セグメント情報等の注記） ……10

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、AI・半導体関連需要の拡大や高水準の企業収益、賃上げによる雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調を維持しました。一方で、中東情勢の緊迫化に伴う原油・ナフサ等の資源・エネルギー価格の高騰や原材料の調達難が企業収益を圧迫し、また、物価上昇に賃金の伸びが追い付かず実質所得が伸び悩む中で、個人消費は力強さを欠く状況が続きました。さらに、日本銀行による追加利上げや長期金利の上昇、米国の通商政策を巡る不透明感、地震や異常気象の豪雨等の自然災害の影響等もあり、先行きに対する不透明感は一層高まっております。

印刷業界におきましては、デジタル化の進展による商業印刷・出版印刷需要の減少が続く中、中東情勢に起因して、エネルギー費、用紙、インキ等の資材、物流費、人件費の上昇が収益を一段と圧迫しております。加えて、競争激化による価格転嫁の困難さ、人手不足による生産体制の見直し等、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような環境下にあって当社グループは、昨年の創業90周年を契機に、VUCAの時代を生き抜いて100年企業を目指すべく、当社グループのDNAでかつ経営の根幹である経営理念・社是を改訂し、加えて初のコーポレート・パーパス並びにビジョン、ミッション、バリューズを制定しました。そして、これから先、当社が取り組むべき具体的な方針、施策となる、新経営ビジョン「Change -SX2035- 印刷を、超える。」を策定しております。これからも、経済的価値と社会的価値の両輪を大切に、サステナビリティ経営を基軸とし持続的成長を図り、より地域に愛される存在となるべく、印刷を、超えた「総合コミュニケーション企業」への大変革に挑戦してまいります。

以上の結果、当中間連結会計期間における売上高は83億35百万円（前年同期比1.8％増）、営業利益は１億63百万円（前年同期比91.2％増）、経常利益は２億81百万円（前年同期比40.3％増）、親会社株主に帰属する中間純利益は１億69百万円（前年同期比32.9％増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 印刷事業

印刷事業につきましては、主に商業印刷関連の売上高は49億76百万円（前年同期比0.9％増）、ＩＰＳ関連の売上高は14億13百万円（前年同期比24.7％増）、包装・パッケージ印刷関連の売上高は８億92百万円（前年同期比21.2％増）で、合計売上高は82億22百万円（前年同期比5.5％増）となり、営業利益は１億71百万円（前年同期比777.2％増）となりました。

② イベント事業

イベント事業につきましては、前期にあった大型受注が当期にはなかったこと等の影響により、売上高は１億13百万円（前年同期比71.0％減）となり、営業損失は２百万円（前年同期は営業利益63百万円）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

（流動資産）

当中間連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末と比べて３億23百万円減少して79億41百万円となりました。これは、現金及び預金が３億70百万円増加しましたが、受取手形、売掛金及び契約資産が７億２百万円減少したこと等が主な要因であります。

（固定資産）

当中間連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末と比べて58億円増加して201億19百万円となりました。これは、投資有価証券が57億26百万円増加したこと等が主な要因であります。

（流動負債）

当中間連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末と比べて３億18百万円減少して49億56百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が１億75百万円、短期借入金が１億50百万円それぞれ減少したこと等が主な要因であります。

（固定負債）

当中間連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末と比べて17億57百万円増加して48億77百万円となりました。これは、繰延税金負債が17億66百万円増加したこと等が主な要因であります。

（純 資 産）

当中間連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べて40億38百万円増加して182億26百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が39億51百万円増加したこと等が主な要因であります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末の現金及び現金同等物は、28億74百万円となり、前連結会計年度末より11百万円増加いたしました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は８億23百万円（前年同期は５億56百万円の収入）となりました。増加の主な要因といたしましては、税金等調整前中間純利益２億74百万円、減価償却費３億25百万円、売上債権の減少額７億80百万円等であり、減少の主な要因といたしましては、仕入債務の減少額２億11百万円、法人税等の支払額１億55百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、５億82百万円（前年同期は２億44百万円の支出）となりました。支出の主な要因といたしましては、定期預金の預入による支出３億60百万円、有形固定資産の取得による支出２億45百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、２億27百万円（前年同期は１億28百万円の支出）となりました。支出の主な要因といたしましては、短期借入金の純減少額１億50百万円、配当金の支払額77百万円等によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の通期の連結業績予想につきましては、前回公表（2026年10月30日付）いたしました業績予想に変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,586,926	3,957,470
受取手形、売掛金及び契約資産	3,132,505	2,430,458
電子記録債権	697,559	619,568
商品及び製品	136,300	150,690
仕掛品	522,431	546,140
原材料及び貯蔵品	112,714	130,320
その他	80,789	110,002
貸倒引当金	△4,047	△3,180
流動資産合計	8,265,179	7,941,470
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,062,769	1,990,171
機械装置及び運搬具（純額）	1,587,783	1,685,890
土地	3,278,289	3,278,289
建設仮勘定	55,155	167,750
その他（純額）	118,046	113,731
有形固定資産合計	7,102,044	7,235,832
無形固定資産		
その他	54,067	48,244
無形固定資産合計	54,067	48,244
投資その他の資産		
投資有価証券	6,890,656	12,617,437
繰延税金資産	16,259	11,855
その他	289,931	244,718
貸倒引当金	△34,151	△38,407
投資その他の資産合計	7,162,695	12,835,603
固定資産合計	14,318,807	20,119,681
資産合計	22,583,987	28,061,152

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,733,706	1,557,803
電子記録債務	407,105	371,668
短期借入金	1,430,000	1,280,000
未払法人税等	173,541	97,985
賞与引当金	525,958	507,710
固定資産解体費用引当金	66,520	60,000
その他	938,578	1,081,256
流動負債合計	5,275,410	4,956,425
固定負債		
退職給付に係る負債	2,385,088	2,383,071
繰延税金負債	633,624	2,399,839
その他	101,733	94,915
固定負債合計	3,120,446	4,877,826
負債合計	8,395,856	9,834,251
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,236,114	1,236,114
資本剰余金	1,049,534	1,049,534
利益剰余金	8,916,680	9,001,207
自己株式	△1,114,192	△1,078,665
株主資本合計	10,088,138	10,208,192
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,742,125	7,693,640
為替換算調整勘定	45,645	31,473
退職給付に係る調整累計額	210,182	180,852
その他の包括利益累計額合計	3,997,953	7,905,966
非支配株主持分	102,038	112,741
純資産合計	14,188,130	18,226,900
負債純資産合計	22,583,987	28,061,152

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
売上高	8,185,761	8,335,817
売上原価	6,375,994	6,423,420
売上総利益	1,809,767	1,912,396
販売費及び一般管理費	1,724,010	1,748,406
営業利益	85,756	163,989
営業外収益		
受取利息	1,889	4,461
受取配当金	75,790	83,812
不動産賃貸料	33,101	34,342
その他	21,152	14,603
営業外収益合計	131,934	137,219
営業外費用		
支払利息	8,586	10,730
不動産賃貸費用	8,347	8,231
その他	83	774
営業外費用合計	17,017	19,735
経常利益	200,673	281,473
特別利益		
固定資産売却益	3,603	－
投資有価証券売却益	1,040	－
特別利益合計	4,643	－
特別損失		
固定資産廃棄損	2,923	7,014
特別損失合計	2,923	7,014
税金等調整前中間純利益	202,393	274,459
法人税、住民税及び事業税	31,345	81,781
法人税等調整額	44,529	23,184
法人税等合計	75,875	104,965
中間純利益	126,518	169,493
非支配株主に帰属する中間純利益又は 非支配株主に帰属する中間純損失（△）	△975	75
親会社株主に帰属する中間純利益	127,493	169,418

中間連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益	126,518	169,493
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,076,160	3,951,514
為替換算調整勘定	△9,825	△3,545
退職給付に係る調整額	△21,959	△29,329
その他の包括利益合計	1,044,376	3,918,639
中間包括利益	1,170,894	4,088,133
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	1,177,528	4,077,431
非支配株主に係る中間包括利益	△6,633	10,702

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	202,393	274,459
減価償却費	325,166	325,799
のれん償却額	1,104	－
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△964	3,389
受取利息及び受取配当金	△77,680	△88,273
支払利息	8,586	10,730
有形固定資産売却損益（△は益）	△3,603	－
投資有価証券売却損益（△は益）	△1,040	－
固定資産廃棄損	2,923	7,014
保険解約返戻金	－	△5,147
売上債権の増減額（△は増加）	488,872	780,037
棚卸資産の増減額（△は増加）	△12,522	△55,705
仕入債務の増減額（△は減少）	△283,930	△211,339
預り金の増減額（△は減少）	3,528	2,410
賞与引当金の増減額（△は減少）	△37,511	△18,247
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△239,598	－
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△87,674	△44,413
未払金の増減額（△は減少）	83,512	△33,081
未払消費税等の増減額（△は減少）	11,009	△52,946
その他	119,957	△4,414
小計	502,527	890,270
利息及び配当金の受取額	79,436	88,424
利息の支払額	△8,485	△10,991
保険解約返戻金の受取額	－	12,063
法人税等の支払額	△24,331	△155,869
法人税等の還付額	7,702	－
営業活動によるキャッシュ・フロー	556,849	823,897
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△21,045	△360,609
定期預金の払戻による収入	18,910	37,651
有形固定資産の取得による支出	△174,693	△245,550
有形固定資産の売却による収入	3,603	－
無形固定資産の取得による支出	△55,962	－
投資有価証券の取得による支出	△14,519	△14,817
投資有価証券の売却及び償還による収入	2,640	－
その他	△3,508	839
投資活動によるキャッシュ・フロー	△244,576	△582,486

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	－	△150,000
長期借入金の返済による支出	△50,000	－
リース債務の返済による支出	△144	△144
配当金の支払額	△77,446	△77,786
非支配株主への配当金の支払額	△909	－
財務活動によるキャッシュ・フロー	△128,499	△227,930
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,505	△1,491
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	179,268	11,988
現金及び現金同等物の期首残高	2,321,016	2,862,412
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,500,284	2,874,400

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

Ⅰ 前中間連結会計期間(自 2025年４月１日 至 2025年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額（注）１	中間連結損益計算書計上額（注）２
	印刷事業	イベント事業	合計		
売上高					
商業印刷関連	4,930,839	―	4,930,839	―	4,930,839
出版印刷関連	271,692	―	271,692	―	271,692
包装・パッケージ印刷関連	735,957	―	735,957	―	735,957
コーポレート・コミュニケーション関連	235,244	―	235,244	―	235,244
情報コミュニケーション関連	124,334	―	124,334	―	124,334
ＩＰＳ関連	1,133,664	―	1,133,664	―	1,133,664
ＢＰＯ関連	314,516	―	314,516	―	314,516
その他特殊印刷関連	48,835	―	48,835	―	48,835
イベント	―	390,675	390,675	―	390,675
顧客との契約から生じる収益	7,795,086	390,675	8,185,761	―	8,185,761
外部顧客への売上高	7,795,086	390,675	8,185,761	―	8,185,761
セグメント間の内部売上高又は振替高	7,028	369	7,397	△7,397	―
計	7,802,114	391,044	8,193,158	△7,397	8,185,761
セグメント利益	19,551	63,915	83,466	2,289	85,756

（注）１．セグメント利益の調整額2,289千円は、セグメント間取引消去であります。

２．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2026年４月１日 至 2026年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額（注）１	中間連結損益計算書計上額（注）２
	印刷事業	イベント事業	合計		
売上高					
商業印刷関連	4,976,345	―	4,976,345	―	4,976,345
出版印刷関連	279,565	―	279,565	―	279,565
包装・パッケージ印刷関連	892,224	―	892,224	―	892,224
コーポレート・コミュニケーション関連	284,224	―	284,224	―	284,224
情報コミュニケーション関連	173,919	―	173,919	―	173,919
ＩＰＳ関連	1,413,950	―	1,413,950	―	1,413,950
ＢＰＯ関連	90,969	―	90,969	―	90,969
その他特殊印刷関連	111,133	―	111,133	―	111,133
イベント	―	113,484	113,484	―	113,484
顧客との契約から生じる収益	8,222,332	113,484	8,335,817	―	8,335,817
外部顧客への売上高	8,222,332	113,484	8,335,817	―	8,335,817
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,379	28,673	32,052	△32,052	―
計	8,225,711	142,157	8,367,869	△32,052	8,335,817
セグメント利益又は損失	171,509	△2,729	168,780	△4,790	163,989

（注）１．セグメント利益又は損失の調整額△4,790千円は、セグメント間取引消去であります。
２．セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。